



玉東町

2024 (令和6年)
1月31日発行

第67号

議会だより



主な内容

- 12月定例議会議案審議 2~3
- 12月定例議会 一般質問 (8名) 4~7
- 総務・経済・建設常任委員会/編集後記 8

令和5年6月議会より町のホームページに
会議録が掲載されるようになりました。



もよかったかもしれない。

問 狩野議員
今、長洲町から東部環境センターにゴミ搬入されてるが処理費は、頂いてるのか？

答 町民福祉課長
クリーンパークフアイブの改修工事で東部環境センターに焼却を委託され、規定の焼却費用を頂いている。令和5年12月から搬入計画では令和7年度迄と。

問 坂本議員
林業費委託料50万円を詳しく。

答 産業振興課長
熊本県で今年度アライグマの一斉捕獲の強化事業があり、被害を受ける前に捕獲したいということで事業に取り組む。玉東町の捕獲隊にお願いして箱罠を設置し捕獲したいと考えている。

問 大城戸議員
道路新設改良費、2路線について補正550万円は高額と思うが詳しく説明を。

答 産業振興課長
地山掘削時に想定よりも軟弱地盤であったため、掘削した発生土を処理する現場は置き場が限られており、処理させるを得ない状況になり、その廃土処分費がかかり、廃土した分を今度は購入する必要がある。

問 清田議員
ふるさと納税寄附金2億円の配分内容について説明を求める。

答 企画財政課長
ふるさと納税寄附金基金繰入金を今回3億円弱ほど計上した。今回町長が必要と認める事業で今後文教施設や施設整備の必要が相当程度かかることが想定されるので町有施設整備基金へ2億円積み立てをした。

議案第66号
令和5年度玉東町国民健康保険特別会計補正予算(第2号)

問 吉住議員
一般被保険者療養給付費が2,100万円、高額療養費が2,000万円追加についての

内容は。

答 町民福祉課長
令和2年から4年度まではコロナ禍でもあり、医療機関への受診控えがあり、今年度からコロナの取り扱いが2類から5類になったことにより、医療機関への受診機会が増えたというところが一番大きい。

議案第67号
令和5年度玉東町簡易水道特別会計補正予算(第1号)

問 狩野議員
町内の水道も長年の年数でパイプが傷み、あちこちら漏水。これから寒波に予算60万円では少ないと。

答 建設課長
冬場を迎え、寒波等に備える予算とし60万円を追加。当初予算の残額200万円残っており、これから3月の期間200万円にプラス60万円、260万円で修繕等に対応したい。

議会結果

議案番号	件名	議決月日	審議結果
54	令和5年度玉東町一般会計補正予算(第6号)専決第6号	12/11	承認
55	一般職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定について	〃	原案可決
56	町長等の給与及び旅費に関する条例の一部を改正する条例の制定について	〃	〃
57	玉東町議会議員の議員報酬、費用弁償及び期末手当に関する条例の一部を改正する条例の制定について	〃	〃
58	玉東町第1号会計年度任用職員の報酬、期末手当及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例の制定について	〃	〃
59	玉東町第2号会計年度任用職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定について	〃	〃
60	玉東町国民健康保険税条例の一部を改正する条例の制定について	〃	〃
61	機構改革に伴う関係条例の整備に関する条例の制定について	〃	〃
62	玉東町簡易水道事業の設置等に関する条例の制定について	〃	〃
63	玉東町簡易水道事業の剰余金の処分等に関する条例の制定について	〃	〃
64	玉東町職員等の旅費の支給の特例に関する条例を廃止する条例の制定について	〃	〃
65	令和5年度玉東町一般会計補正予算(第7号)	12/13	原案可決
66	令和5年度玉東町国民健康保険特別会計補正予算(第2号)	〃	〃
67	令和5年度玉東町簡易水道特別会計補正予算(第1号)	〃	〃
68	令和5年度玉東町介護保険特別会計補正予算(第2号)	〃	〃
69	工事請負変更契約の締結について	〃	〃
70	字の区域の変更について	〃	〃
71	玉東町固定資産評価審査委員会委員の選任同意について	〃	同意
72	人権擁護委員の選任同意について	〃	〃
報告第1号	令和5年度玉東町議会議員所管事務調査研修の報告について	〃	
請願1号	日本政府に日米地位協定の抜本的改定を求める意見書の提出に関する請願	〃	採択
議員発議第1号	日米地位協定の抜本的改定を求める意見書の提出について	〃	原案可決

令和5年第4回定例会

12月11日から13日までの3日間の会期で開催された。

今回の提出案件は、専決1件、補正予算4件、条例10件、人事2件、その他3件の計20件を審議し、可決・同意した。

主な質疑・討論は以下のとおり。

議案第54号
令和5年度玉東町一般会計補正予算専決第6号
(買物券事業について)

問 大城戸議員
今回の支援は6回目で、一律は行政側が一番楽な方法では、水道基本料や子育て世代に特化した、必要としている人に絞った方がよいのでは。

答 町長
今までどおり平等に所得が多い人は買物券をもらわない選択肢もあり、一律に配分すると町内の事業者の支援にもなる。

問 狩野議員
時間外勤務手当7万円の人数分・時間の明細の説明を。

答 産業振興課長
休日職員の時間外手当10名分半日4,000円(1人当たり)、5名分1日6,000円(1人当たり)。

答 企画財政課長
予算書のシステム上、詳細は掲載できない場合がある。

議案第56号
町長等の給与及び旅費に関する条例の一部を改正する条例の制定について

問 狩野議員
期末手当支給率、100分の125、100分の175、金額は幾らになるか。

答 総務課長
125は一般職員支給割合、条例上、町長・特別職は175と読み替え、金額は本俸に1.75ヶ月分を掛け、大体町長分が128万円となる。

議案第57号
玉東町議会議員の議員報酬、費用弁償及び期末手当に関する条例の一部を改正する条例の制定について

反対討論 前田議員
受け、報酬の実態と議会の閉鎖性に言及。報酬増加に対する町民の理解を得られるか疑問視。報酬問題を取り上げると、なり手不足が課題とし、若者の政治参加が焦点に。仮に若者が仕事を辞めて立候補する場合、そ

の本物性を評価し、共同で支援すべきだと提案する。自治体の独立性と適切な自治が尊重されるべきとし、国の人事院勧告に基づく報酬増は疑問視。人事院の基本的考え方に疑問を呈し、報酬増に反対する。

賛成討論 吉住議員
員で選ばれた以上、町民の代表として議員活動はされている。私は、日頃から何か問題があれば調査し、それを各定例議会が終わった後には、必ず議会報告書として約1,000部を作成して配布し、皆さんに議会がどういうことをやったかということを知ってもらっている。そういうことで国が人事院勧告に従って上げるということなら、それに従っていないかど賛成する。

反対討論 林議員
私も過去に議員報酬を25,000円下げると提案した。結果的に下がったが9,000円だった。議会

改革で複数議員での議会報告会を、サンデー議会を、ナイター議会を訴えてきた。子ども議会も提案したが。全員協議会の中で一度も協議なされない現状の中で、「上げる」事に対して反対する。

賛成討論 狩野議員
賛成理由とし、私も会社経営の報酬と議員報酬も頂き、その分、玉東町に税金を納めている。議員活動の中、自分なりボランティア方針と言う考えで町内・通学路整備を年4回行っている。

賛成6 反対3 原案可決

問 林議員
木葉駅エレベーター落成式とあるが？

答 企画財政課長
福祉の町玉東をアピールする機会なのでマスコミを通して対外的にPRしていきたい。本来であれば6対4で

議案第60号
玉東町国民健康保険税条例の一部を改正する条例の制定について

問 狩野議員
保険料改正で県が示す3.32算定方式について詳しく説明を。

答 税務課長
3.32算定方式とは、基礎課税額と後期高齢者支援金等課税額を所得割・均等割・平等割、介護納付金課税額を所得割・均等割で算定する方式になる。

議案第65号
令和5年度玉東町一般会計補正予算(第7号)

問 林議員
ふるさと納税事業委託料と積立金の割合が依然と7対3とは無頓着過ぎないか？

答 企画財政課長
落成式は3月下旬に。福祉の町玉東をアピールする機会なのでマスコミを通して対外的にPRしていきたい。本来であれば6対4で

議員8人が一般質問に登壇



新庁舎5月開庁 民間テナントは今から募集で 大丈夫？

大城戸 廣澄

問 建設工事の進捗状況は。

答 企画財政課長

現時点で予定されている年度末竣工に向け、順調に工事が進んでいる。

問 民間テナント事業者、業種等の予定。また、応募の時期、方法、テナント料の算定は。

答 企画財政課長

飲食料品、小売業や金融機関を公募により募り、金融機関においては興味を示している業者がある。テナントを占用する部分を6区画に分けて2区画（120㎡）規模感で金融機関にテナント料は不動産鑑定士にて算定を終えている。

問 金融機関で通帳を1回作れば行く必要がなく、コンビニで出し入れはできるわけで、貴重な庁舎1階の一番重要な部分に広いスペースの金融機関は町民の人達は必要ないと思うが。

町長

借り手の立場から、どれだけ銀行が必要とするか相談しながら、食料品とか

飲食店も今から公募していく。

問 テナントについて町長と企画財政課長の答弁では、まだ決まっていない、募集もかけていないでは心配だが。

町長

まもなく公募し、業者選定もして庁舎は5月の連休をはさんで移動し、テナントは10月1日オープン位になると思う。今後、町内の事業者、商工会と協議の場を設けると言われているが結果は。

企画財政課長

説明する機会を設けることはできなかったが、今年5月の商工会通常総会で庁舎建設に関して特段の反対意見はなかったと聞いている。

まとめ 町民の人達のテナントは必要ないとの声と、行政側のずれた状態で建設は進められているが、町職員が仕事をしやすくまた、町民の人達が利用しやすい庁舎であつてと思う。

（1）玉東町の「ふるさと納税」の現状と今後について

吉住 貞夫



（2）町の人口増加に向けての取り組みは

問 （1）国は10月1日よりルールを変更した。変更されたルールと納税額の現状の説明と、11月26日より町内買物券の配布をしてくれているが、この財源に「ふるさと納税」分は使われているか。

答 企画財政課長
1点目は地場産品に該当する返礼品の線引きが明確化されたこと。2点目が募集に要する経費を50%以下とするルールがより厳格化され、寄附金額の内、返礼品の費用は30%以下、返礼品の送料は事務費、ポータルサイトへの広告費や手数料等を含んだ経費の総額はこれ迄通り50%以下。これに加えて10月からの新50%ルールでは、総経費を寄附金額の50%以下に抑えるという厳しいものに。町内買物券事業の財源は、事業費総額5,404万8,000円で国庫補助金の地方創生臨時交付金と県補助金で物価高騰対応生活者支援交付金を充当しており、「ふるさと納税」寄附金からは充当していない。

問 （2）町議会議員視察研修で全自治体を対象とした調査で、街の幸福度部門第一位となった埼玉県鳩山町へ行き研修した中で、町の人口が最高では1万8千人迄増加したが、現在は1万3千人位に減少している。

答 町長
住宅政策を緩めると人口減になる見本だった。町の繁栄に繋がる人口増への取り組みの考えは。

町長 私町長になってから、定住促進は町政の大きな柱に捉えてきた取り組み。大きな人口減少の中で町の大きな発展はあり得ないとの理念に基づき、分譲地をすべて完売させて人口確保をして来た。町主導による定住促進施策を継続しながら、民間参入を期待する。

玉東町議会だより



○超高齢化社会を迎えて 健康寿命を延ばす支援は ○特産品・観光のPR活動

坂村 勇治

問 2025年問題、2,200万人の後期高齢者人口で、超高齢化社会を迎える。健康寿命を延ばす取り組みについて伺う。

①特定健診の受診率の低い自治体にはペナルティを課す施策、なくなつた理由は。

②シニア世代が健康な生活とともに社会とのつながりや生き甲斐づくりを目指す健康づくりの支援は。

③これまで2期の介護決算で給付費が増えている件と今後の介護人材不足の影響は。

答 保険介護課長

①特定健診受診率に関するペナルティは平成27年度まで実施、健康保険組合や共済組合、市町村国保で実施率に大きな差があり28年度以降、保険者支援制度が創設、受診率、ジェネリック医薬品への取り組みや使用割合により点数化され交付決定されている。

②シニア世代の健康づくり支援は、町内25ヶ所の公民館で地区サロンを立ち上げ支援、今年で10年目。有償ボランティアによる丘サロンや介護



不登校児童生徒への 支援について

前田 大樹

問 不登校児童生徒への町内の現状と対応について伺う。

答 教育長

3年度が9名、令和4年度が6名で本年度は小学校3名、中学校3名の計6名。増加傾向にはないが、解消が課題となっている。修学旅行や体育大会など学校行事への参加が見られ、これを登校への啓発として捉え、楽しい行事の削減は避けたいと思う。

対応策としては、担任や学年主任が家庭訪問を実施し、教育委員会や教育事務所のスクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカーと協力して保護者との面談を行い、不登校解消に向けた支援が行われている。

来年度には各機関、社会福祉協議会、保健センターなどと連携した不登校対策委員会が設置され、支援の拡大や予防的な対応が計画されている。

問 教育支援センター、フリースクール、ICTを活用したオンライン学習などの多様な教育機会の確保ができないか？

答 教育長
不登校支援の目的は、教室復帰ではなく個々の生徒の社会参加を促進することであり、それを実現するためには様々な居場所の提供が大切だと考える。一部の児童生徒は、例えば玉名の「でいんぐる」などのフリースクールや民間施設を利用しており、これについては出席扱いとなる。オンライン学習についても必要に応じて準備はできているが、まだ定着していない。生徒の意思を尊重しながら適切な支援を提供できるように考えている。

町長 不登校の解決はなかなか難しい。親の考えや子供の意向をしつかり把握し、それに基づいて親との対話を重視するべき。具体的な方法や希望を確認し、可能性を検討する必要がある。行政の取り組みは全体を見ながら進め、私自身も親と対話し把握してみたいと思う。いい方法があれば、前向きに取り組んでみるべきだと思う。



本年の大雨災害について

狩野 勝次

問 ①大雨災害に対する激甚災害指定を玉東町も受け今の現状は、進捗状況の詳細を。

答 **建設課長** 復旧の進捗状況、公共土木施設5ヶ所の災害査定を9月25日、農地・農業用施設7ヶ所の災害査定を10月16日に終了し、補助採択を受ける事が出来た。公共土木施設は11月中旬に5ヶ所すべて工事契約を締結し発注済み。農地・農業用施設は、本日12月11日が開札日、今後1週間以内で工事契約を締結し発注を行い、いずれも今年度内の竣工を予定。

問 町道・農道の復旧工事に伴う町民への周知はどうか。通学路である工事で事故等を心配し周知徹底を図ってはどうか？

答 **建設課長** 周知を広く行う事は必要かと。現在、防災行政無線の活用は考えていないが今後、参考とさせて頂き地域住民に広く周知が出来る体制を構築したいと考える。

問 ②西安寺地区住民から豪雨災害時に声があがり西安寺川の上流域は何十年間、河川工事が行われて無い為、周辺の地権者も困り果てている。河川工事は出来ないか。

答 **建設課長** 県が管理する河川内容で、玉名地域振興局土木部に現状確認した結果、「上流域に位置する西安寺川は未改修、予算の範囲内で対応し時期は示せ無いが引き続き検討する。」との事。西安寺川の現状把握し竹・木の繁茂状態があり今後、県と更に協議を進めたい。西安寺公民館から上流3.5キロは当町と県と重複した管理河川。

熊本県の回答 河川美化活動の普及と、県民美化に対する意識向上を図る目的とし『くまもとマイ・リバー・サポート』があり、地域住民・ボランティア団体活動者が加入する傷害保険料の補助や、必要な用具提供支援。申請書は、玉名地域振興局工務課へ提出を。



防犯対策 子育て支援 住宅開発

坂本 和也

問 防犯対策について
現在の町内の防犯カメラの設置状況と今後の増設計画は。

答 **総務課長** 本業に6ヶ所7台、山北に2ヶ所2台、計9台。

問 サテライトが進出する時、防犯灯や防犯カメラの設置が出来ることだったが業者が今までカメラを付けられなかったか。

答 **総務課長** サテライトのほうからは付けられたのは私も確認していない。

問 私が増設計画を指示していた。職員がサテライトからお金をもらったのだけを使うというような感覚に陥ってしまった。来年度は予算を組ませる。

答 **町長** 子育て支援について18歳（高校3年生）までインフルエンザ予防接種無償化を。子育て支援の一環として助成拡大すべきと思うが。

答 **保健介護課長** 現在中学3年生以下全額助成、高校生以上は1,000円の助成を行っている。現対象者の高校生157名を和水町並みに3,000円を上限と仮定して助成すると大体314,000円の増額となる。

問 保健介護課長
何でもかんでもやっていいかという問題がある。他の町との兼ね合いも考えていかなければならない。財政的にも負担がある。

答 **町長** 住宅開発についてTSMCの熊本進出により大津菊陽方面では地価が高騰している。本町も通勤圏内であり今後の住宅開発の予定を伺う。

答 **建設課長** 分譲地整備については重要施策と考え、民間企業の参入を視野に入れた効率的な住宅開発を考えている。



組織及び運営の改革について 管理運営の一本化は？ 地域おこし協力隊は？

林 和廣

問 ゆめステーションこののはの指定管理契約は3月までだが状況は？ゆめステーションこののは（委託料年間630万円）とぶらつときよくとう（同500万）の運営（合計1,100万円）一本化は？

答 地域おこし協力隊は今後も採用か？採用状況や成果の説明を。

問 企画財政課長
次期管理にぶらつときよくとうの一元管理で進めている。7名の隊員で2名は任期満了、5名が活躍中。OGの永田隊員はぶらつときよくとう立上げから運営に尽力、特産品や観光スポット等に様々なデザインの装飾、特に木葉駅ピアノへの装飾は町内外から高い評価。現在町に定住。

答 OBの白石隊員はITに精通、ホームページ見直し、LINE求人システムの構築、観光PR動画制作。教育現場でデジタル化推進、児童生徒へのプログラミング教育のサポート。越智隊員は、ぶらつときよくとうの施設運営を支援、不知火（ミカン）を原料にアイスクリーム、太秋柿で

柿バターなど特産品開発。今後は観光資源の企画立案、空き家利活用の活動にも期待。坂西隊員は、木葉山トレッキングの実施、現在はハニーローザとミツバチの蜜蝋を使ったハンドクリーム作りのワークショップ計画、観光資源の企画、空き家利活用での活動にも期待。稲田隊員は農業に興味を持ち、ぎょくだんメンバーに学び、ミカン栽培に挑戦。ハニーローザ園地管理やSNSで情報発信を。稲井隊員（夫はウクライナ人）は英語がビジネスレベルでウクライナ語も避難民の日本語通訳補助、多文化共生事業にも。宮本隊員は熊本大学で外国人向け日本語講師。本町では避難民の就職、就学進学への支援、医療機関へのサポート、多文化共生事業にも従事。最後に協力隊は隊員と家族計12名が玉東に移住。これからも隊員導入を図りたい。



部活地域移行について

功刀 圭一

問 令和2年9月にスポーツ庁と文化庁は、「学校の働き方改革を踏まえて部活動を地域移行」にと方針が示された。令和5年度から令和7年度の3年間を改革集中期間として重点的に取り組み、地域の実情に応じて可能な限り早期の実現を目指すとのこと。少子化の問題や教員の働き方改革からと私は解釈しており、そのことについて伺う。

答 **教育長** 今、玉東町では、どこまで部活動の地域移行が進んでいるか。

問 まず、剣道、野球、この二つの部活動を試験的に2月から地域移行をやっているという計画を立てている。7月以降になって、今まで試験的な様々な課題を参考にしながら、移行可能な部活動から段階的に地域移行を目指すという考えている。

答 **教育長** 地域に移行した際に、その部活動の指導者が地域にいるか。指導者の問題だが、引き続き外部コーチに指導を担っていただいたと考えている。サッカーは外部コ

チの用途が立っており、残りの部活は先生の力を借りたいと思う。

問 地域に移行した際に「保護者の負担」が高くなるのでは。

答 **教育長** 国や県、町の補助金を活用して負担を抑えようと思う。地域移行に伴い、活動時間が増える事があるが予想され、保護者の送迎の負担は今より多くなるのではないかと。

問 地域のクラブチームから中体連に出た時、九州大会や全国大会に行った場合は、町からの支援はあるか。

答 **教育長** 町からの補助、支援はあると思う。保護者、子ども達のためにより良い部活動が地域移行していくことを願う。



総務・経済・建設常任委員会



12月13日(水)議会定例会終了後、総務・経済・建設常任委員会で新庁舎建設を視察した。今回は議員全員参加で、現場監督より進捗状況の説明を受けた。1月1日に発生した令和6年能登半島地震では甚大な災害となっている。この庁舎は避難所としての機能を併設した、町民が安心して利用できる施設となる。

次回の議会開催は3月中旬です。ぜひ傍聴にきてください。

議会、広報紙に対するご意見・ご要望、請願・陳情等、また、議会広報紙への写真・記事等もお寄せください、お待ちしております。

編集後記

明けましておめでとうございます。元日は日本晴れの中、まぶしい光とともに太陽が昇りました。

しかし、その夕方には能登半島を震源とする大地震が発生、翌二日には羽田空港での衝突事故、三日には北九州小倉駅近くの飲食街で大火事があり、令和六年は大変な船出となりました。

今年一年、皆様にとって良い年になるよう頑張っけて行きましょう。(吉住)

編集

議会広報特別委員会

委員長 大城戸廣澄

副委員長 前田 大樹

委員 吉住 貞夫

委員 清田 高広

委員 林 和廣

委員 坂本 和也

委員 坂村 勇治

委員 狩野 勝次

委員 功刀 圭一

玉東町議会事務局

TEL 85-3189